

取扱・組立説明書

MS310977

折りたたみ三輪車



- この度はお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
安全に使用するために、説明書をよく読んで、正しく使用してください。
- ! なお、お読みになった後も、お使いになる方がいつでも
ご利用できる所に大切に保管してください。



保護者の方へ必ずお読みになり本書を保管してください。
(思わぬ事故につながりますので下記を必ずお守りください。)

- 素足で車輪に巻き込まれると危険ですので、三輪車に乗る際にはお子様に靴をはかせてください。
- 幼児の足が地面に十分着かない状態で使用しますと転倒する危険がありますので、大人が付き添ってください。
- 車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないようにしてください。
- 坂道や車両の交通量が多い所では使用しないでください。
- 斜面及び段差のある場所、転落の恐れがある場所では乗らないでください。
- 二人乗りなどの危険な乗り方は絶対にしないでください。
- お子様を乗せたまま三輪車を持ち上げないでください。時々手入れ点検をして、故障及び破損したままで使用しないでください。
- 三輪車以外の目的で使用しないでください。
- 業務用、団体等で使用しないでください。
- 小さな部品があります。組み立てる際、誤飲の恐れがありますのでお子様がそばにいらない状態で行ってください。
- 梱包用の袋で遊ばないでください。窒息の危険があります。



使用上のご注意

- 乗車前の点検として、ハンドル・車輪・サドル・ペダルにガタつきや緩みがないことを確かめてください。
- 使用対象年齢は1.5歳から5歳までが望ましい。
- 耐荷重: 30KG。安全のため、オーバーロードしないでください。
- 初めて一人で使用する幼児については、保護者が使用上の注意を指導し、保護者のもとで遊ばせてください。また幼児の足が地面及びペダルに確実に着く事を確かめてからを使用ください。
- 長期のご使用でネジやナットが緩むことがあります。定期的に締め直してください。

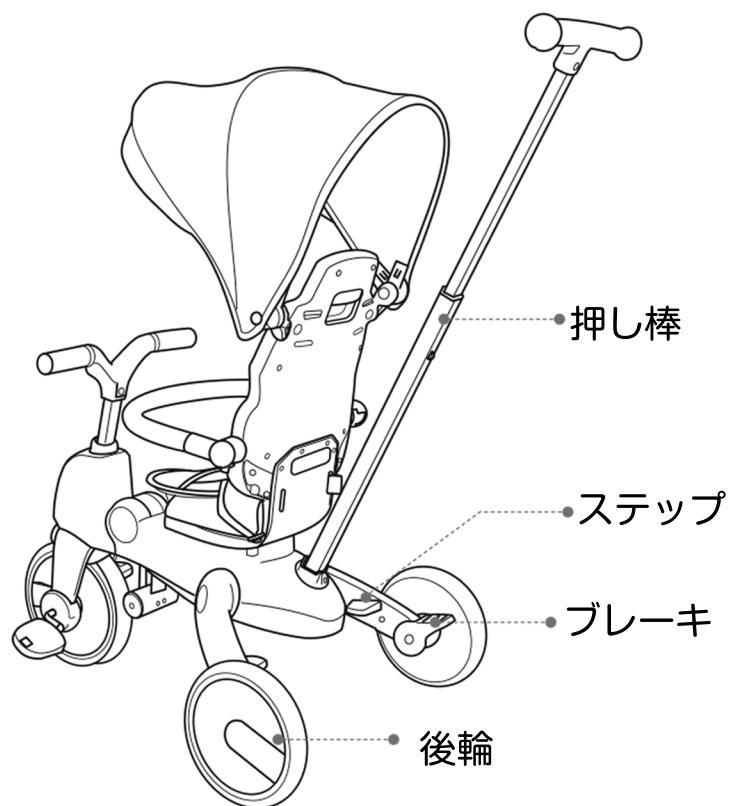
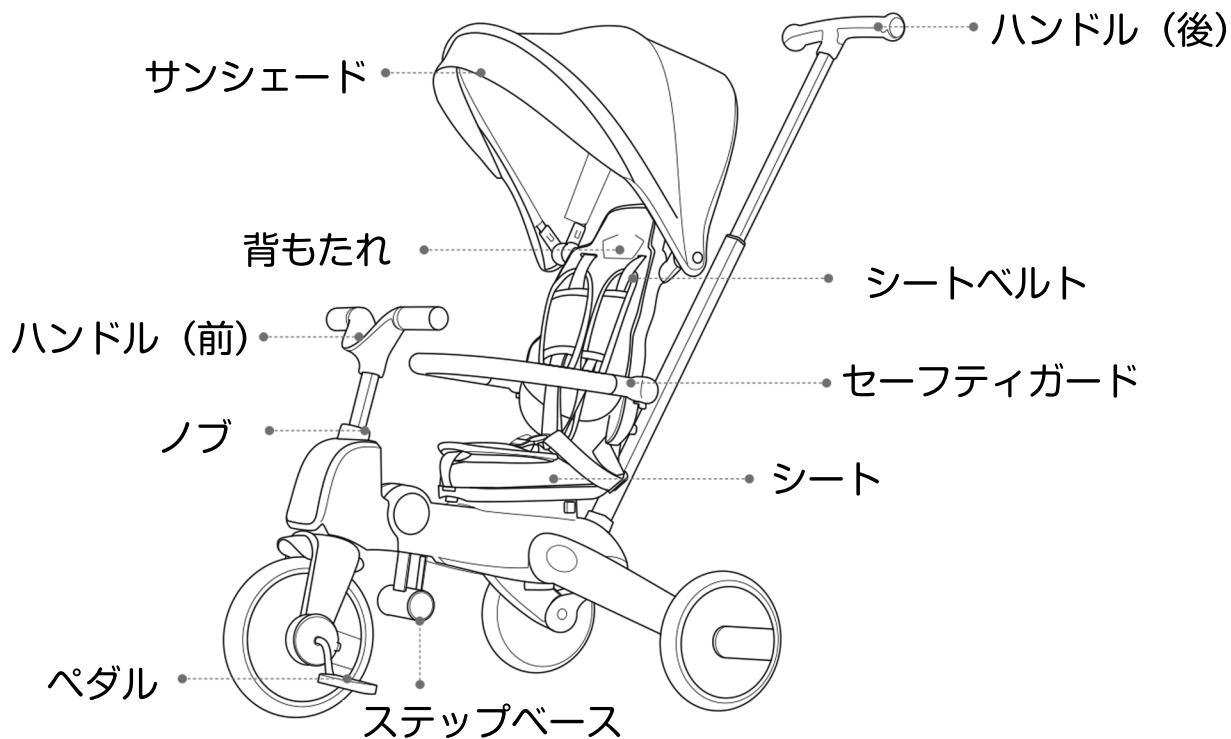
⚠ 使用上のご注意

- 故障の原因にもなりますので砂場や水たまりで使用しないでください。
- 屋外で使用された後は直射日光を避け、雨ざらしにしたり水をかけないでください。
- 火気のある所、高温の場所は変形、故障の原因にもなりますので近づけないでください。

⚠ メンテナンス

- 本体や車輪に付いた泥などの汚れは、柔らかいブラシや布で拭いて落としてください。ひどい汚れは布に水や中性洗剤を薄めた物をふくませてぬぐった後、乾いた布でよく拭いてください。(シンナー・ベンジンなど揮発性の物は使用しないでください。)
- 前車輪の軸受け・ハンドル金具の回転部分・後車輪にのみ、自転車用油などを3ヶ月に一度程度、少量注油してください。
- 各部にガタつきや緩みおよび、変形・ひび割れなどの異常が無いか点検してください。
- 乾燥によって発生する可能性のある破片や亀裂がないか、すべての部品をチェックしてください。
- 廃棄の方法:不要になった場合、各地方自治体の廃棄区分に従って処分してください。

多用途仕様



※本書で使用しているイラストは、製品の操作方法や製品の構造を説明するためのものであり、実物と多少の差異がある場合は現物が優先されます。

多用途仕様



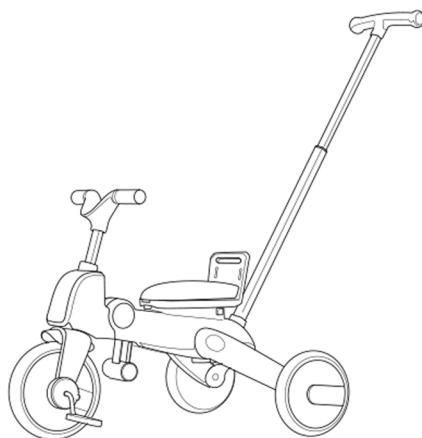
①



②



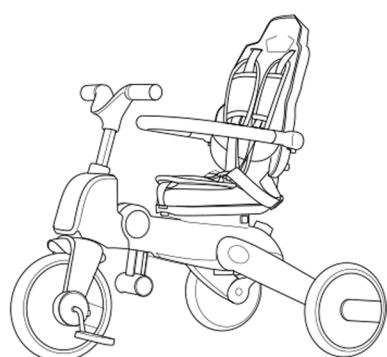
③



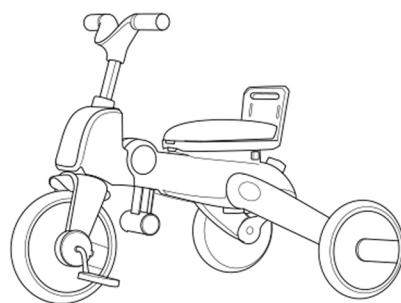
④



⑤



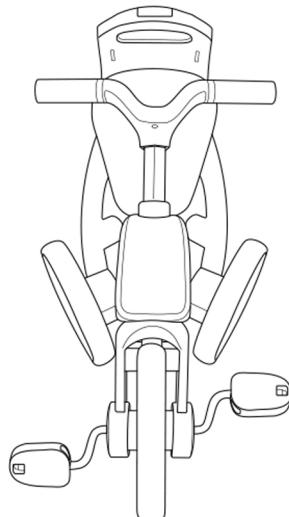
⑥



⑦

部品明細 商品を開封してから、部品類の数をご確認の上、組立作業を行ってください。
部品がかけている場合は、こちらまでご連絡ください。

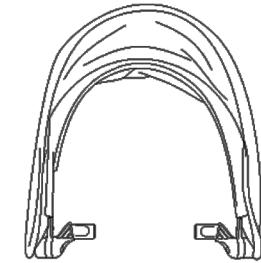
③セーフティガード



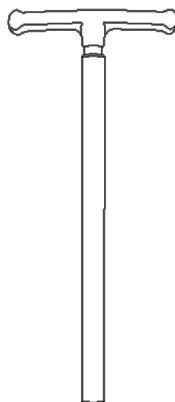
①本体



②背もたれ



④サンシェード

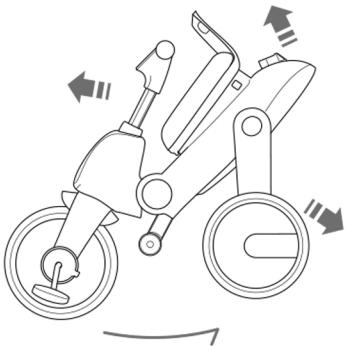


⑤押し棒

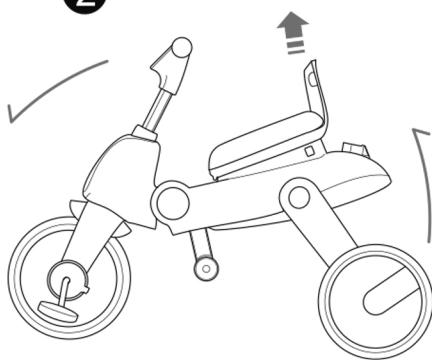
組立方法 ●組立ての前に、必要なパーツがそろっているか確認してください。
●組立ては必ず大人が行ってください。

本体を展開する

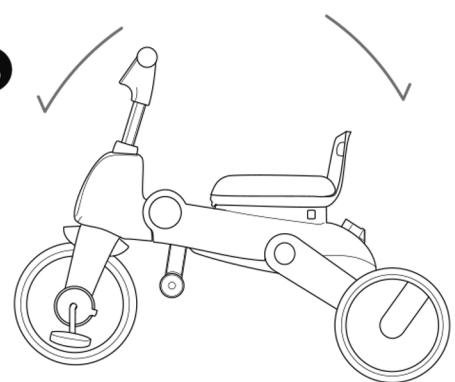
①



②



③



①シートを持ち、本体を斜め上に持ち上げます。

②ハンドル（前）を前にして、後輪を後ろに引きます。

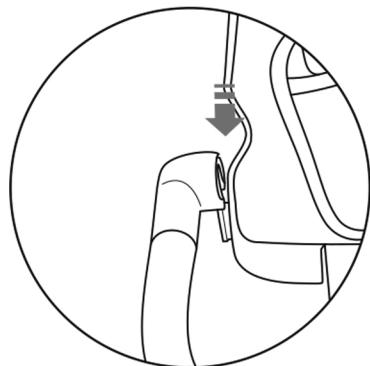
③「カチッ」と音がしたら、本体が展開されます。

※手を挟まないように注意してください。

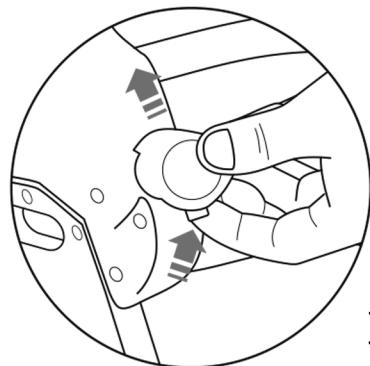
① 組立方法

セーフティガードの取付けと取外し

取付け



取外し

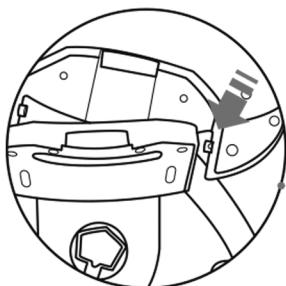


取付け：セーフティガードを背もたれの両側のノッチに差し込んでください。

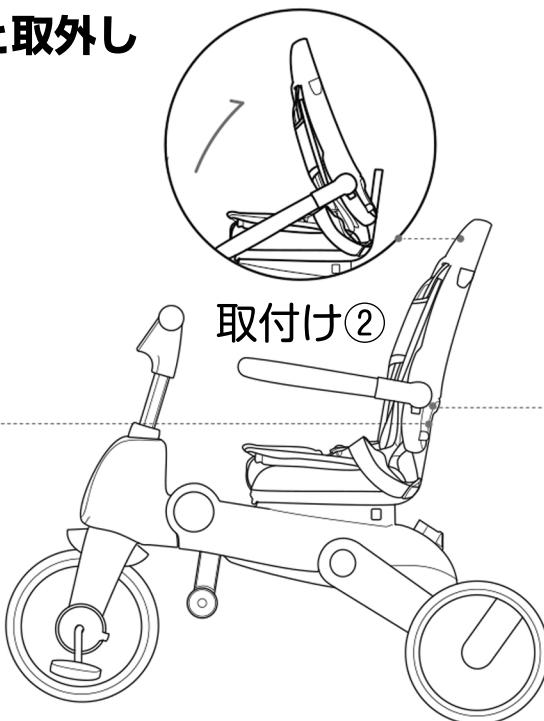
取外し：セーフティガード下のボタンを外側に引き出すと、取り外すことができます。

背もたれの取付けと取外し

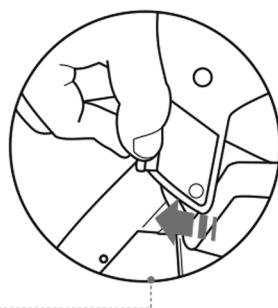
取付け①



取付け②



取外し③



①：背もたれをシートに乗せ、両側の凹凸を合わせて、動かない側を差し込みます。
。反対側のボタンを押し出してシートに差し込みます。

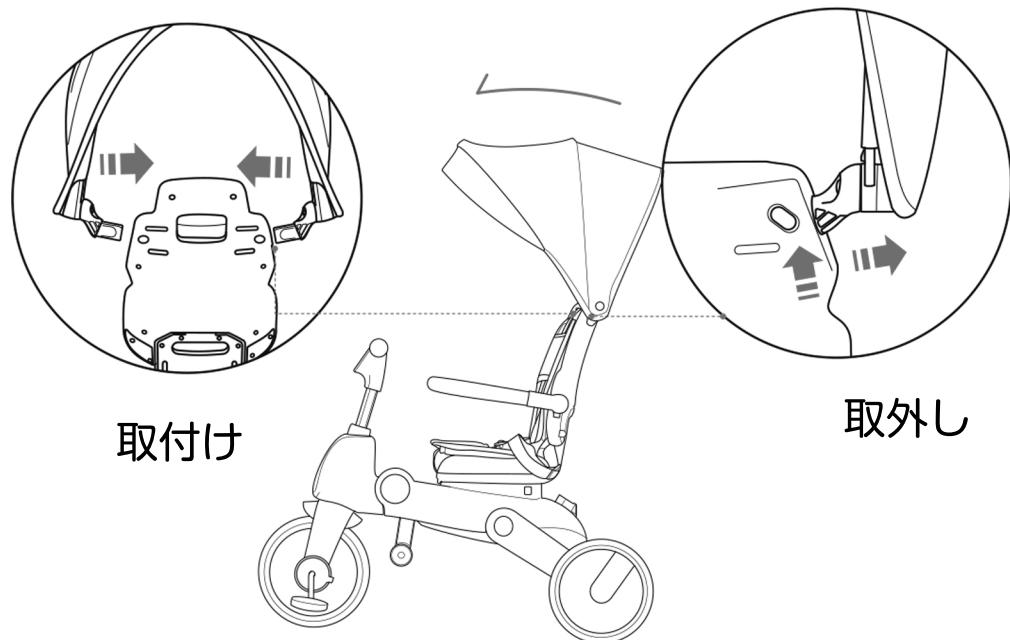
②：背もたれを上に引き上げて、「カチッ」という音を聞くと、取付けが完成しました。

③：背もたれ裏のボタンを引くと折りたためます。

背もたれ側のボタンを引くと取外すことができます。

① 組立方法

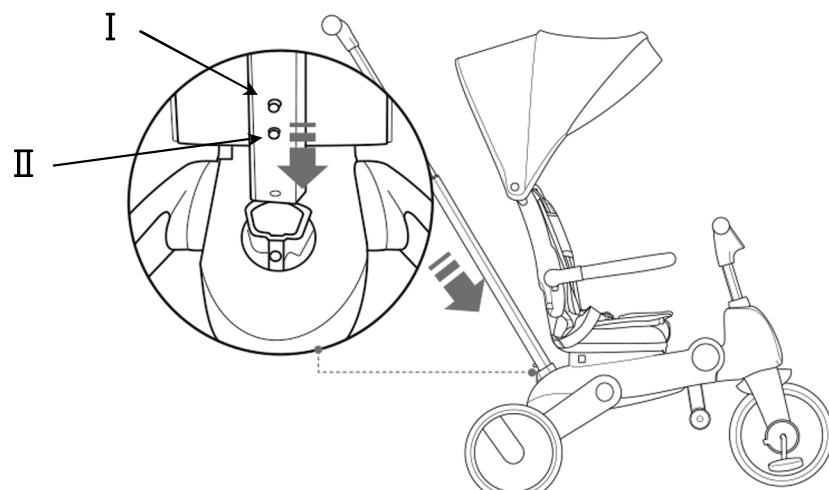
サンシェードの取付けと取外し



取付け：サンシェードを背もたれの上部の穴に差し込みます。

取外し：サンシェードが差し込まれている部分のボタンを押してから引き抜きます。

押し棒の取付けと取外し



IとIIの2つのボタンがリンクされています。

Iを押すとIIも下がります。

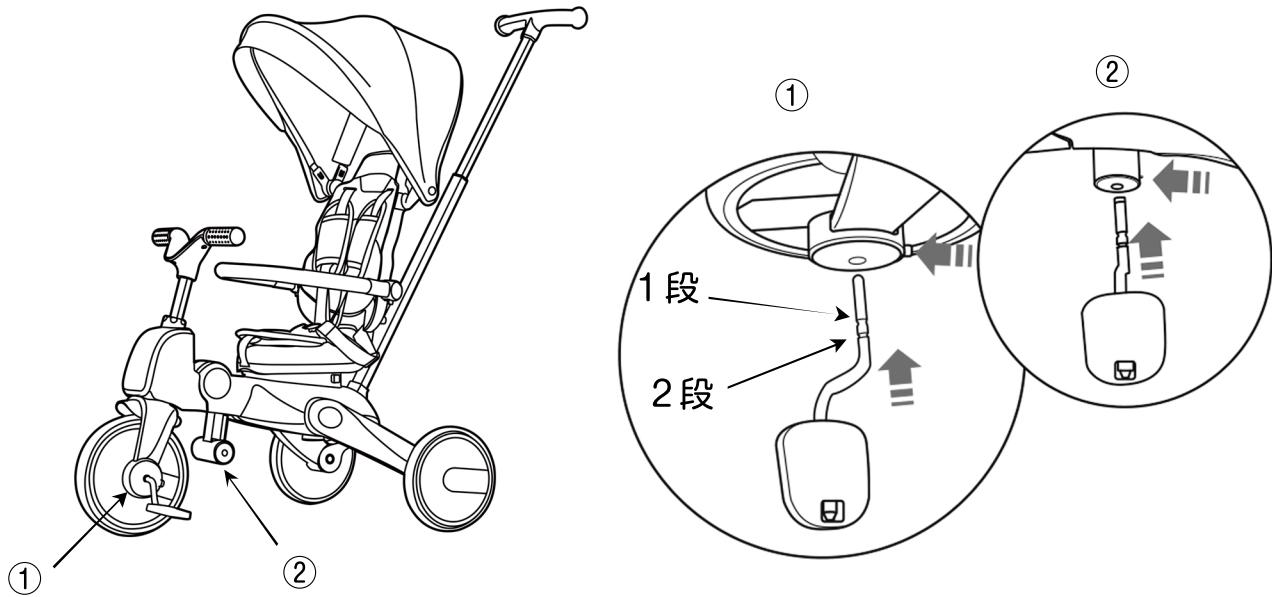
取付け：押し棒を本体後ろの穴に上から挿入します。

取外し：Iを押さえて、押し棒を取り外すことができます。

① 組立方法

ペダルの取付けと取外し

※ペダル軸は2段に分かれており、1段は空回り、2段はロック。

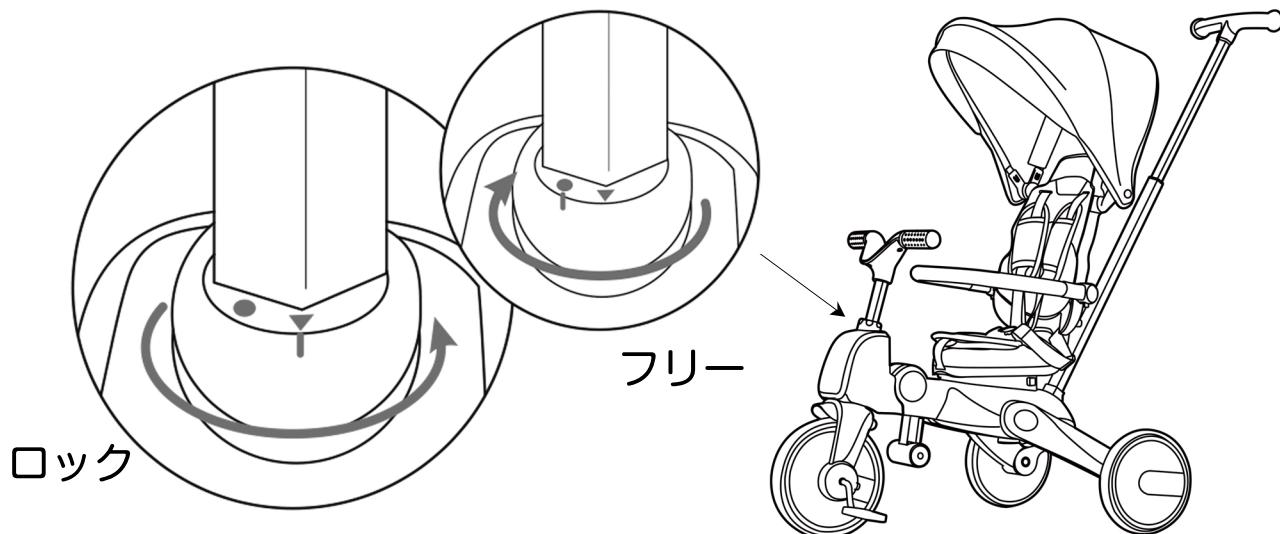


取付け：ペダルを穴に合わせて差し込みます。

取外し：側面のボタンを押すとペダルを引き出して取り外すことができます。

① 組立方法

フリーハンドルの使い方



ロック：レバーノブの指針を▲に合わせるとハンドルがロックされ、お子様でもハンドルを操作できます。

フリー：レバーノブの指針を●に合わせるとハンドルがフリーされ、子供は方向を制御できず、大人が押し棒を回して制御します。

シートベルトの調節と使用



締める：「カチッ」という音がするまで安全コンセントにシートベルトのプラグを差し込みます。

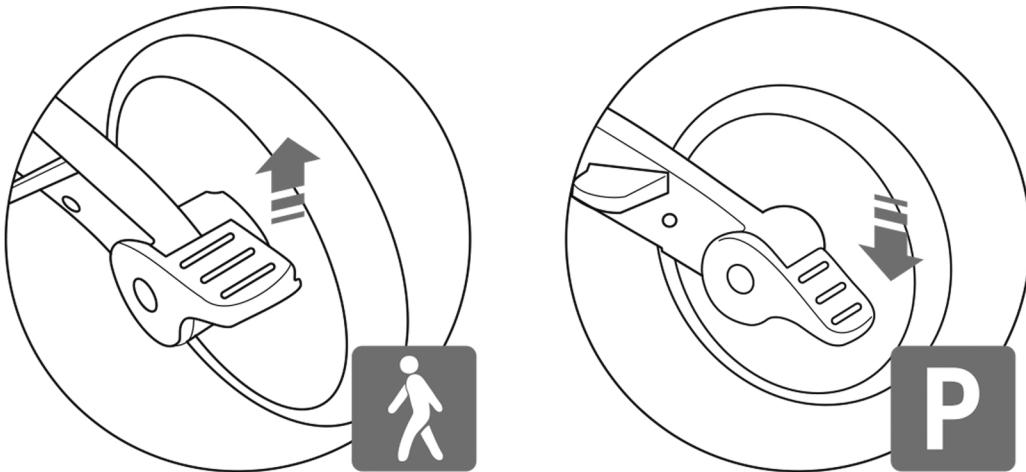
外す：ボタンを押すと外せます。

調長：ベルトを矢印の方向に伸ばし、しっかりと引っ張ります。

短縮：ベルトを矢印の反方向に伸ばし、しっかりと引っ張ります。

① 組立方法

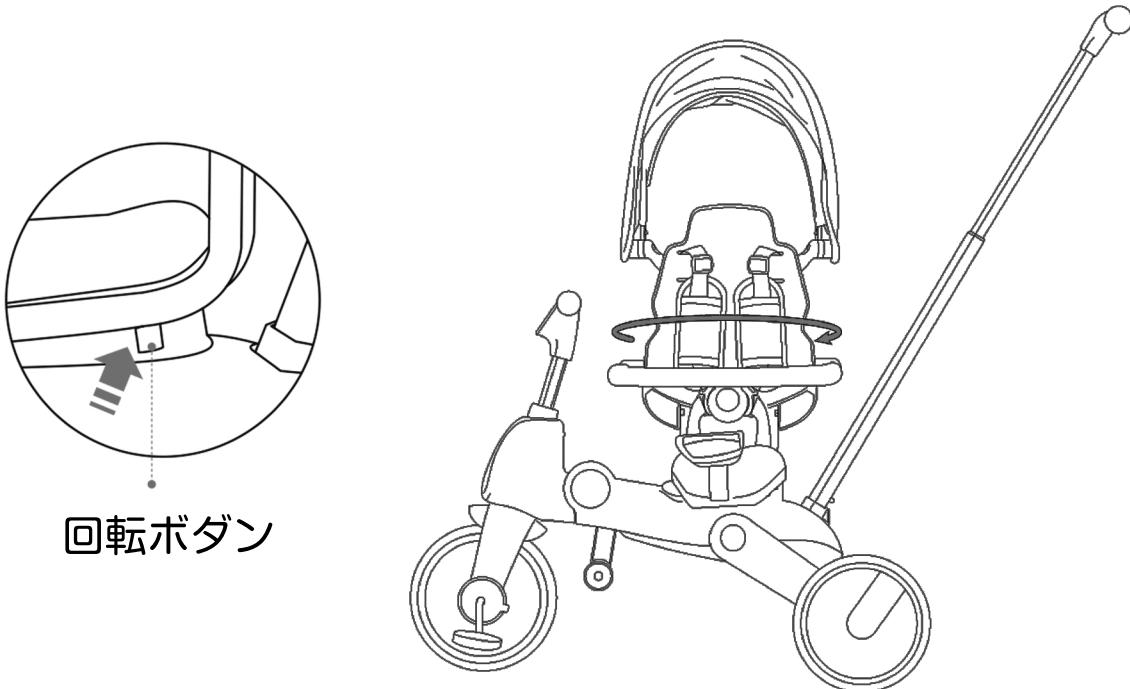
後輪ブレーキ



後輪のストッパーを上にあげるとロック解除、下にさげるとロック状態になります。

注：ストッパーは自転車等のブレーキ機構ではありません。一時的に後輪の回転を止めておくための機構です。お子様をのせたまま放置しないでください。

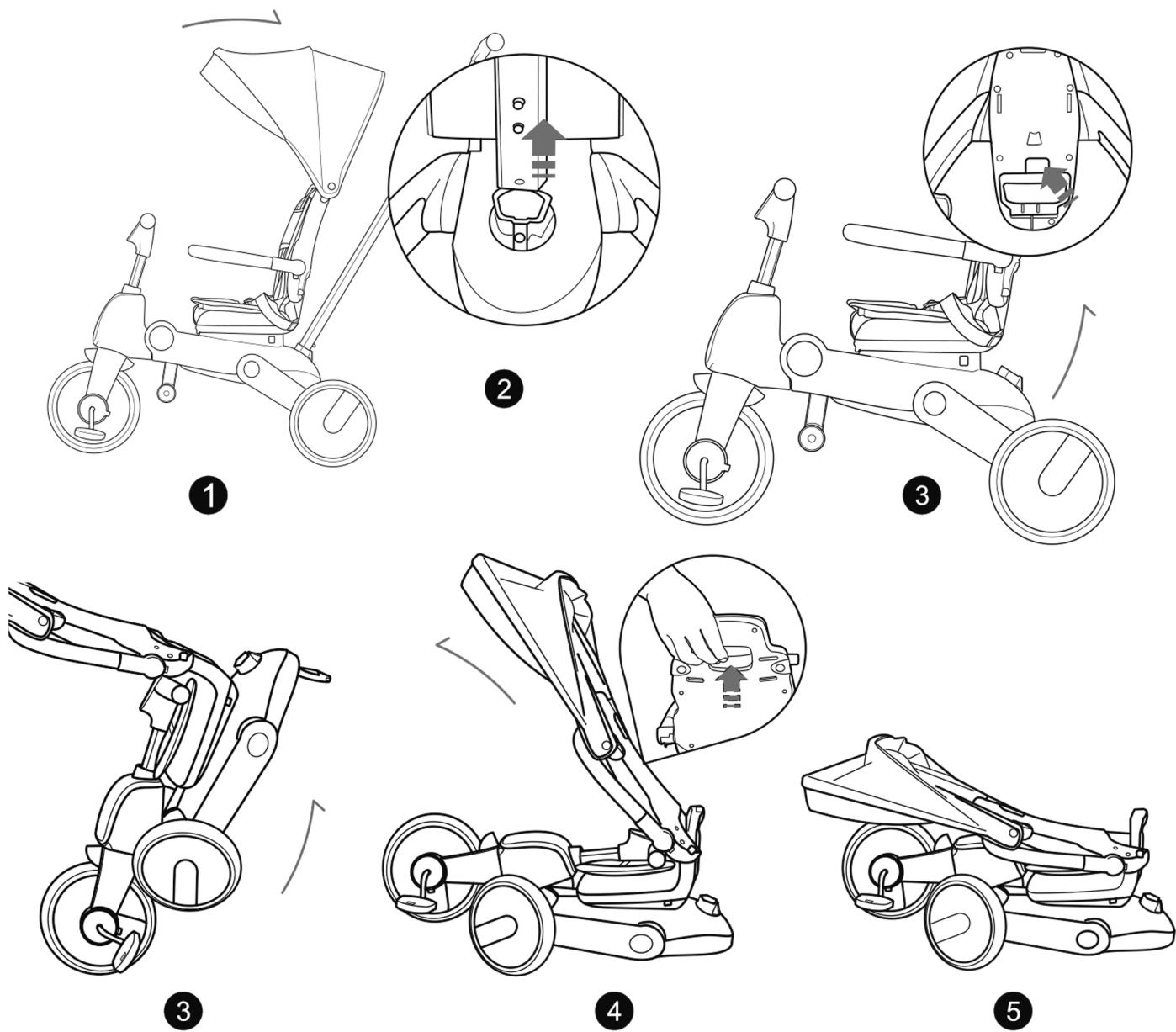
シート回転



シート下の回転ボタンを押すと座面を回転させて、方向を変えることができます。

① 組立方法

収納手順



①：サンシェードをたたむ

②：押し棒を外す

③：セーフティガードを上に押し

本体下部のボタンを押してハンドルを引っ張り、本体を上に持ち上げて自動的に置む

④：背もたれを倒して本体と平行にし

⑤：収納完了

保証規定

※弊社は、顧客満足度100%を目指し、日々製品(部品やカラーも含め)の改良を行っています。※そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

※また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。本規約は、弊社を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したもののです。

弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1.保証の期間

商品発送日から1年間といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2.保証の適用

お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。(以下、この無料修理を「保証修理」とする)往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定が出来ない場合、保証が受けられない可能性がございます。

本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点で保証は無効となります。

4.注意事項

部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。

仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合がございます。

保証期間(1年間)を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。

3.保証適用外の事項

- (1)純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合
- (2)保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合
- (3)一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合
- (4)取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合
- (5)示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合
- (6)弊社が認めていない改造をされたもの
- (7)地震、台風、水害等の天災により生じたもの
- (8)注意を怠った結果に起きたもの
- (9)薬品、雨、電、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの
- (10)使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象(退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等)
- (11)機能上影響のない感覚的な現象(音、振動、オイルのにじみ等)
- (12)弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品
- (13)使用することで消耗する部品または劣化する部品
- (14)保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等
- (15)商品を使用できなかつたことによる損失の補填(休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等)